

町民意向調査結果（速報版）

1. 調査の概要	1
2. 集計結果の概要	9
3. 回答者属性（問1）	10
4. 外出目的について（問2）	12
5. サービス機能について（問3）	15
6. 移動手段について（問4～6）	17
7. 今後のまちづくりについて（問7～9）	20

調査の概要

調査目的	町民の生活の現状と、今後のまちづくりに対する考えを把握する。
対象地域	町内全域
対象者	16歳以上85歳未満の町民2,000名を住民基本台帳から無作為抽出 (地域別・性別・年齢別の人口比率を考慮)
調査方法	郵送配布・郵送回収（無記名）
実施時期	平成30年 9 月
回収率	43.0%（861通）

【調査票】

湯沢町都市計画に関するまちづくりのアンケート【調査票】

※記入例

該当する番号に○を付けてください。

(2つまで○)と指定がある場合は最大2つまで○を付けてください。

①性別 1. 男性 2. 女性

あなたご自身についてお聞きます。

問1 次の8つの項目について該当する番号を1つ選び、○を付けてください。(1つに○)

①性別

1 男性 2 女性

②年齢

1 10歳代 2 20歳代 3 30歳代 4 40歳代
5 50歳代 6 60歳代 7 70歳以上

③職業

1 農業 2 自営業(旅館業)
3 自営業(旅館業以外) 4 会社員、公務員
5 家事専業 6 無職
7 パート、アルバイト 8 学生
9 その他()

④世帯構成

1 単身(一人暮らし) 2 夫婦のみ
3 親と子(二世帯世帯) 4 親と子と孫(三世帯世帯)
5 その他()

⑤町内での
居住年数

1 3年未満 2 3年～5年未満
3 5年～10年未満 4 10～15年未満
5 15年～20年未満 6 20年以上

⑥居住形態

- | | |
|------------|----------------|
| 1 戸建て持ち家 | 2 戸建て借家 |
| 3 分譲マンション | 4 賃貸マンション・アパート |
| 5 社宅・寮 | 6 町営住宅 |
| 7 間借り、その他（ | ） |

⑦自家用車の
保有状況

- | |
|-----------------------|
| 1 自分で自由に使える自動車を所有している |
| 2 家族共用の自動車がある |
| 3 世帯で自動車を保有していない |

⑧現在お住いの町内会

- | |
|---|
| 1 浅貝・二居 |
| 2 三俣1・三俣2・八木沢・大島 |
| 3 中子・添名・原・小坂・滝ノ又・谷後・旭原・萩原・中里・古野1・古野2・松川・土樽・岩原高原・土樽スキー場・西原 |
| 4 一之町・駅通・上中・谷地・楽町・布場・滝沢・西中・西山・下熊野・上熊野 |
| 5 下中・幅下・諏訪・愛宕・堀切・湯元 |
| 6 石白・栄町・堰場・原新田・小原・宮林・湯鉄神立 |
| 7 芝原・七谷切・戸沢・平沢・田中 |



あなたの外出状況についてお聞きます。

問2 下表の①～⑩の【外出目的】について、外出する（１）頻度とその（２）主な行き先、（３）主に利用する移動手段（夏季）をお答えください。（それぞれ1つに○）

※（１）頻度で「カ まったく利用していない」を選択した場合は、（２）行き先・（３）移動手段（夏季）をご回答いただく必要はありません。

例 2か月に1回、越後湯沢駅近くの銀行へ
夫の運転する車に同乗して出かけている場合

BANK (ご自宅)

※1 行き先 a 越後湯沢駅周辺とは：一之町・駅通・上中・谷地・楽町・布場・滝沢・西中・西山・下熊野・上熊野

※2 行き先 b 湯沢学園周辺とは：石白・栄町・堰場・原新田・小原・宮林・湯鉄神立

【外出目的】	（１）頻度						（２）行き先			（３）移動手段（夏季）					
	ア 週に4日以上	イ 週に数回	ウ 月に数回	エ 月に1回程度	オ 2〜3か月に1回以下	カ まったく利用していない	湯沢町内			d 湯沢町外	1 徒歩・自転車	2 高齢者用の福祉バス	3 公共交通（電車・バス）	4 自家用車（バイク）	5 送迎・タクシー
							a 越後湯沢駅周辺 ※1	b 湯沢学園周辺 ※2	c 左記以外						
→例 銀行の利用	ア	イ	ウ	エ	オ	カ	a	b	c	d	1	2	3	4	5
① 通勤・通学	ア	イ	ウ	エ	オ	カ	a	b	c	d	1	2	3	4	5
② 食品や日常的な 買い物	ア	イ	ウ	エ	オ	カ	a	b	c	d	1	2	3	4	5
③ 電化製品や衣料品、 趣味用品等の買い物	ア	イ	ウ	エ	オ	カ	a	b	c	d	1	2	3	4	5
④ 医療機関の利用	ア	イ	ウ	エ	オ	カ	a	b	c	d	1	2	3	4	5
⑤ 銀行の利用	ア	イ	ウ	エ	オ	カ	a	b	c	d	1	2	3	4	5
⑥ 郵便局の利用	ア	イ	ウ	エ	オ	カ	a	b	c	d	1	2	3	4	5
⑦ サークルや習い事	ア	イ	ウ	エ	オ	カ	a	b	c	d	1	2	3	4	5
⑧ 図書室・図書館の利 用	ア	イ	ウ	エ	オ	カ	a	b	c	d	1	2	3	4	5
⑨ 公園の利用	ア	イ	ウ	エ	オ	カ	a	b	c	d	1	2	3	4	5
⑩ 福祉施設の利用	ア	イ	ウ	エ	オ	カ	a	b	c	d	1	2	3	4	5

あなたの生活に密接な生活サービス機能についてお聞きします。

問3 下表の【生活サービス機能】①～⑰について当てはまるものを以下の【選択肢】から選んでお答えください。(それぞれ**1つ**に○)

【選択肢】

- 1 自宅から気軽に利用できる場所にあると良い
- 2 少なくとも湯沢町の中にあると良い
- 3 少なくとも南魚沼市などの近隣市町村にあると良い
- 4 その他

【生活サービス機能】	【選択肢】			
	自宅近く	湯沢町内	近隣市町村	その他
例) 町役場等の行政窓口がある場所は、「少なくとも湯沢町の中にあると良い」と思う場合。				
例 町役場等の行政窓口	1	2	3	4
① 食料品・日用品店舗（スーパーなど）	1	2	3	4
② 店舗（上記以外の専門店や大型ショッピングセンター）	1	2	3	4
③ 飲食店（レストラン、喫茶店など）	1	2	3	4
④ 医療機関（内科、整形外科、小児科、眼科、歯科）	1	2	3	4
⑤ 医療機関（上記以外）	1	2	3	4
⑥ 銀行	1	2	3	4
⑦ 郵便局	1	2	3	4
⑧ 保育所などの子育て支援施設	1	2	3	4
⑨ 町役場等の行政窓口	1	2	3	4
⑩ 公民館	1	2	3	4
⑪ 図書室・図書館	1	2	3	4
⑫ 文化ホール	1	2	3	4
⑬ スポーツ施設（体育館やグラウンド、プールなど）	1	2	3	4
⑭ 小さな公園・緑地（近所の公園）	1	2	3	4
⑮ 大きな公園・緑地（中央公園など）	1	2	3	4
⑯ 福祉施設（地域包括支援センターなど介護相談ができる場所）	1	2	3	4
⑰ 福祉施設（介護施設など）	1	2	3	4

あなたの外出時の移動手段についてお聞きます。

問4 あなたは普段の外出時に自動車を運転しますか。(1つに○)

- 1 運転している →問5へお進みください
- 2 運転免許を持っているが、ほとんど運転しない →問6へお進みください
- 3 運転免許を持っていない・返納した →問6へお進みください

問5 問4で「1 運転している」と回答した方にお聞きます。

今後、何らかの理由で自動車の運転ができなくなった場合、あなたはどのような移動手段に変更しますか。(1つに○)

- 1 バスを使うようになる
- 2 電車を使うようになる
- 3 タクシーを使うようになる
- 4 家族や知人等の送迎で外出するようになる
- 5 徒歩や自転車で外出するようになる
- 6 その他(例:引っ越す等)

問6 自動車を運転しない方のために、または、将来ご自身が運転しなくなった時のために必要な対策をお答えください。(1つに○)

- 1 自動車がなくても便利な地域への住み替え支援
- 2 公共交通の運行頻度の増加
- 3 公共交通の利用料金の補助
- 4 コミュニティバス^{※1}やデマンドタクシー^{※2}など交通サービスの充実
- 5 歩いて移動しやすい歩道の整備
- 6 その他()

※1 コミュニティバス:既存の路線バス以外のバスを必要としている地域に町や
公的機関が走らせるバス

※2 デマンドタクシー:上記のバスに変えタクシーに準じた利便性と、乗合・低
料金というバスに準じた特徴を兼ね備えた乗合自動車

今後のまちづくりについてお聞きます。

問7 湯沢町の中心部として今後の湯沢駅周辺に必要なものは何ですか。次の中から重視するものをお答えください。(2つまで○)

- 1 商業施設の充実
- 2 医療・福祉施設の充実
- 3 働く場所の充実
- 4 公共交通の充実
- 5 道路幅員や道路網の充実
- 6 徒歩や自転車で移動しやすい環境の充実
- 7 観光の活性化
- 8 その他 ()

問8 あなたが住む場所に求めるものは何ですか。次の中から重視するものをお答えください。(2つまで○)

- 1 買い物等の日常生活に必要なサービスが近くにまとまっていること
- 2 駅やバス停などが近くにあること
- 3 インターチェンジや国道へのアクセスが良いこと
- 4 職場が近くにあること
- 5 洪水や土砂災害等の危険がないこと
- 6 自然に囲まれていること
- 7 その他 ()

問9 湯沢町の人口は平成2年の9,986人以降、減少傾向にあり、今後人口減少のスピードは増していくものと見込まれ、「人口減少社会」の最中にあるといえます。

人口減少・少子高齢化が進行することであなたにとって困ることはありますか。(2つまで○)

- 1 まちなかの活気やにぎわいがなくなる
- 2 働き手の減少により企業が撤退し、働く場所が減る
- 3 住む人が減り、自治会など地域活動が維持できなくなる
- 4 利用者の減少により、スーパーなどの店舗が撤退する
- 5 利用者の減少により、鉄道やバスの運行本数が減る、路線がなくなる
- 6 病院や集会所等の公共公益施設が統廃合されて減る
- 7 税収が減少し、道路や水道などのインフラが維持・更新できなくなる
- 8 高齢化の進行により、医療費などの社会保障費が増加する
- 9 その他 ()

問10 今後のまちづくりに対するご意見・ご要望がありましたらお書きください。

アンケートは以上です。ご協力ありがとうございました。

集計結果の概要

あなたの外出状況についてお聞きます。

- 外出頻度が高い目的は、通勤・通学、買い物、銀行・郵便局であった。
- 外出目的別の主な行き先は施設の立地状況から、越後湯沢駅周辺が多い。
- 町外が多い外出目的は、買い物、医療機関、図書館であった。

あなたの生活に密接な生活サービス機能についてお聞きます。

- 自宅から気軽に利用できる範囲には、「食品・日用品店舗（スーパーなど）」や「小さな公園・緑地」が求められている。
- その他の生活サービス機能は、多くの町民が少なくとも湯沢町内にあればどこでも良いと考えている。

あなたの外出時の移動手段についてお聞きます。

- 普段の外出時に自動車を運転している町民は約7割と、自動車への依存が高い。
- 多くの町民が外出時に自動車を運転しており、今後、自動車を運転しなくなった場合は公共交通（バス・電車）を利用する意向が多い。
- 自動車を運転しない方のために必要な対策として、コミュニティバスやデマンドタクシーなど交通サービスの充実を求める声が多い。

今後のまちづくりについてお聞きます。

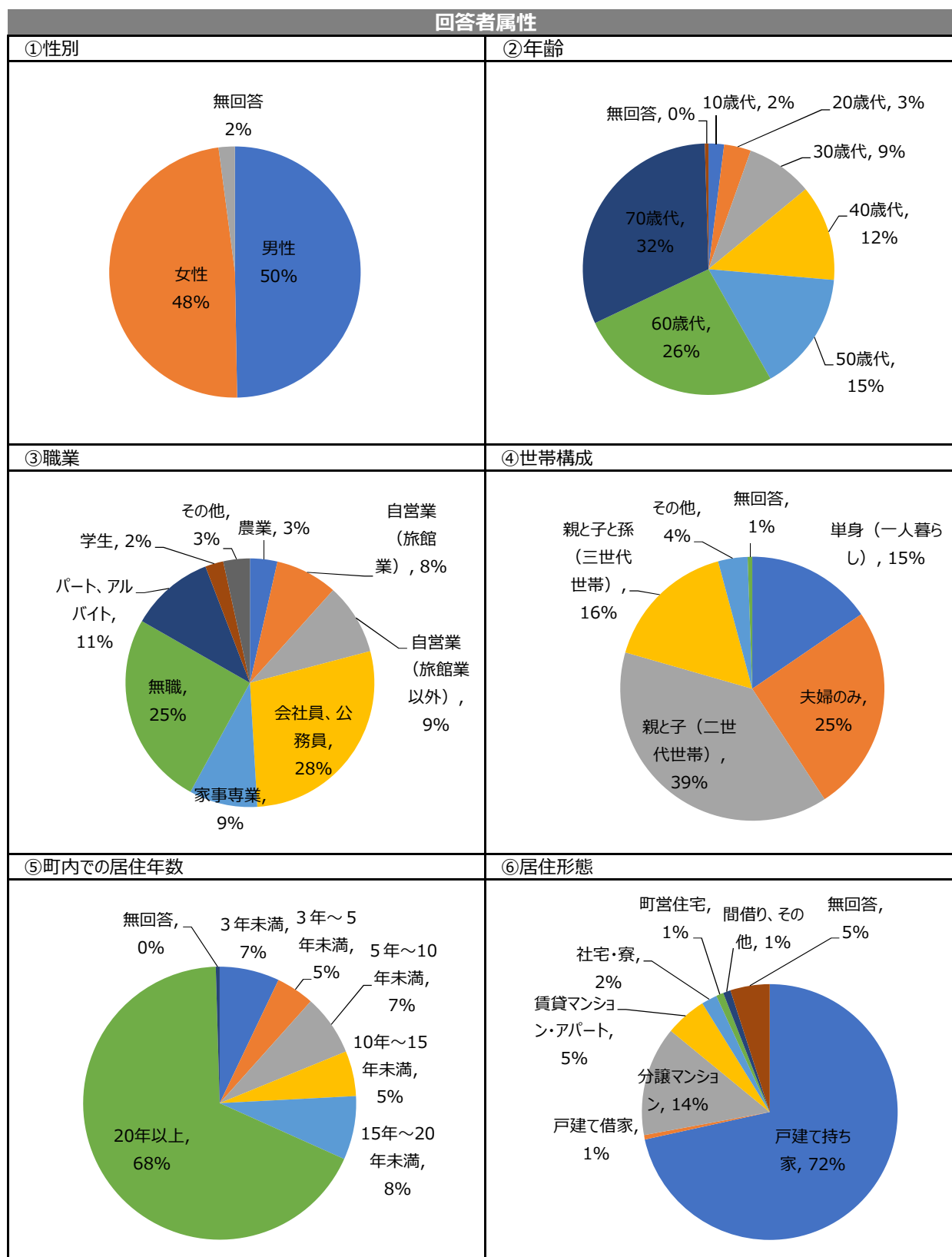
- 町を中心部に求められる機能は以下の通りであった。
- 若い世代（10～30歳代）は、町の中心部に商業施設等のにぎわいを求めている。
- 70歳以上は、町の中心部に医療・福祉施設の充実を求めている。

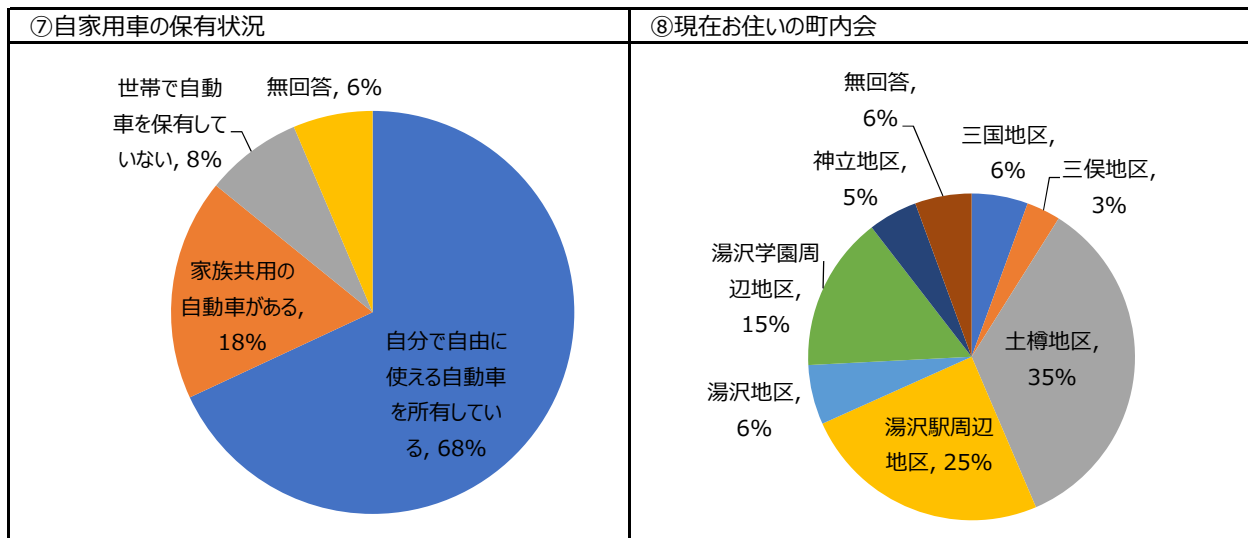
住む場所に求められる機能は以下の通りであった。

- 日常生活に必要なサービスが近くにまとまっていること、災害の危険がないことが重視されている。
- 年代別では、10歳代は日常サービスの次に駅やバス停が近くにあることを重視している。
- 20歳代は日常サービスの次に自然に囲まれていることを求めており、地区別では三国地区で自然を求める町民が多い。

人口減少・高齢化による影響として懸念されることは以下の通りであった。

- 社会保障費の増加が最も懸念されている。
- 40歳代以下では、店舗の減少やにぎわいの衰退への懸念が高い。
- 50・60歳代では、自治会などの地域活動の衰退の割合が若い世代よりも多い。



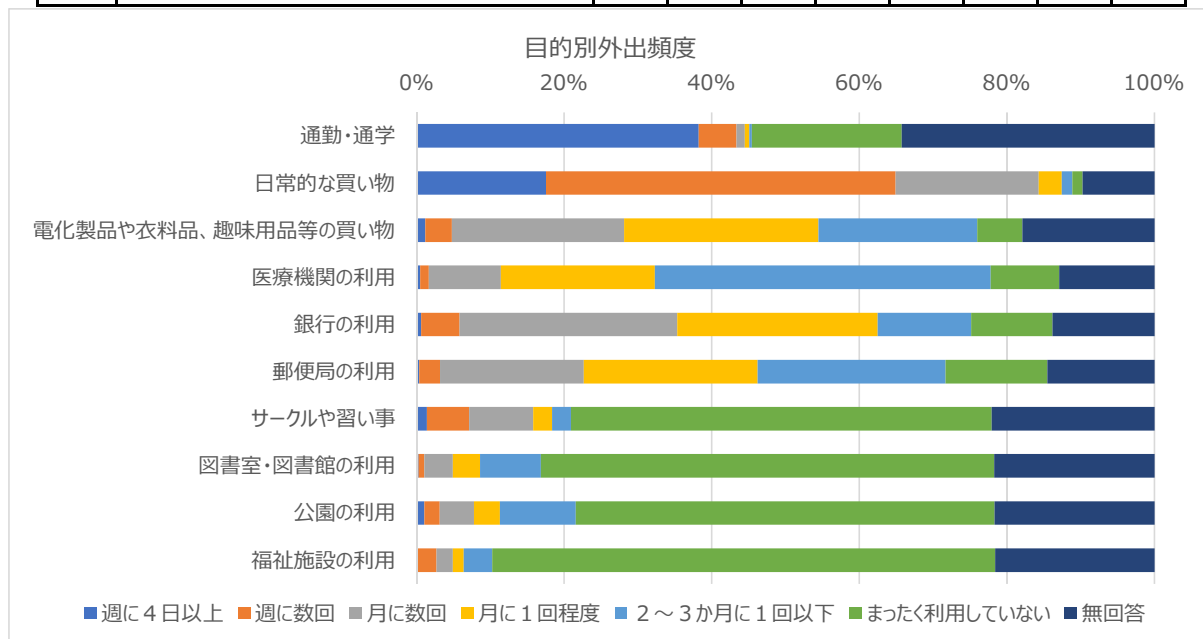


地区名	町内会
三国地区	浅貝・二居
三俣地区	三俣1・三俣2・八木沢・大島
土樽地区	中子・添名・原・小坂・滝ノ又・谷後・旭原・萩原・中里・古野1・古野2・松川・土樽・岩原高原・土樽スキー場・西原
湯沢駅周辺地区	一之町・駅通・上中・谷地・楽町・布場・滝沢・西中・西山・下熊野・上熊野
湯沢地区	下中・幅下・諏訪・愛宕・堀切・湯元
湯沢学園周辺地区	石白・栄町・堰場・原新田・小原・宮林・湯鉄神立
神立地区	芝原・七谷切・戸沢・平沢・田中

問 2 （１）以下の外出目的について、外出する頻度をお答えください。

○一週間単位の外出頻度は、「通勤・通学」、「日常的な買い物」が多く、月単位では「電化製品や衣料品、趣味用品等の買い物」、「銀行の利用」、「郵便局の利用」が多い。

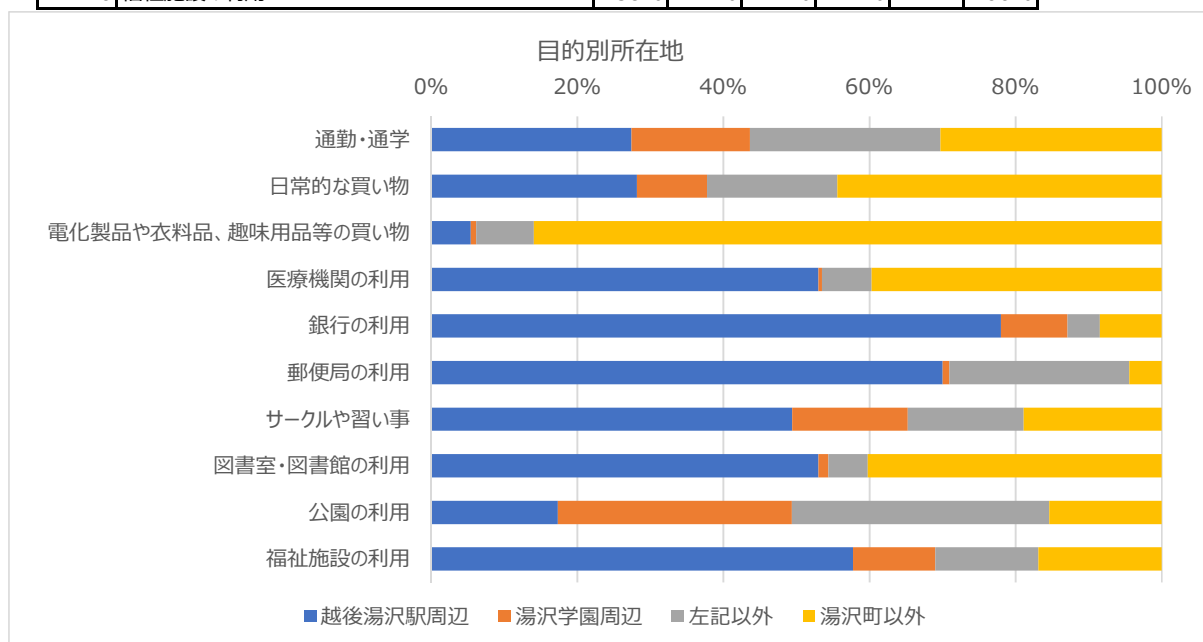
		ア 週 に 4 日 以 上	イ 週 に 数 回	ウ 月 に 数 回	エ 月 に 1 回 程 度	オ 2 ～ 3 か 月 に 1 回 以 下	カ ま っ た く 利 用 し て い な い	無 回 答	合 計
1	通勤・通学	329	44	10	5	3	175	295	861
2	日常的な買い物	151	408	167	27	12	12	84	861
3	電化製品や衣料品、趣味用品等の買い物	10	31	201	227	185	53	154	861
4	医療機関の利用	4	10	84	180	392	80	111	861
5	銀行の利用	5	45	254	234	109	95	119	861
6	郵便局の利用	3	24	168	203	219	119	125	861
7	サークルや習い事	12	49	75	22	22	491	190	861
8	図書室・図書館の利用	2	7	33	32	71	529	187	861
9	公園の利用	9	18	40	30	89	489	187	862
10	福祉施設の利用	1	22	19	13	33	587	186	861
1	通勤・通学	38%	5%	1%	1%	0%	20%	34%	100%
2	日常的な買い物	18%	47%	19%	3%	1%	1%	10%	100%
3	電化製品や衣料品、趣味用品等の買い物	1%	4%	23%	26%	21%	6%	18%	100%
4	医療機関の利用	0%	1%	10%	21%	46%	9%	13%	100%
5	銀行の利用	1%	5%	30%	27%	13%	11%	14%	100%
6	郵便局の利用	0%	3%	20%	24%	25%	14%	15%	100%
7	サークルや習い事	1%	6%	9%	3%	3%	57%	22%	100%
8	図書室・図書館の利用	0%	1%	4%	4%	8%	61%	22%	100%
9	公園の利用	1%	2%	5%	3%	10%	57%	22%	100%
10	福祉施設の利用	0%	3%	2%	2%	4%	68%	22%	100%



問2 (2) 以下の外出目的について、主な行き先をお答えください。(1つに○)

- 「医療機関」、「銀行」、「郵便局」は越後湯沢駅周辺の利用が多い。
 ○「医療機関」、「買い物」、「図書館」は町外の利用が多い傾向にある。
 ○「公園の利用」は、「湯沢学園周辺」が多い。

		a	b	c	d	無回答	合計
		越後湯沢駅周辺	湯沢学園周辺	左記以外	湯沢町以外		
1	通勤・通学	105	62	100	116	478	861
2	日常的な買い物	191	65	121	301	182	860
3	電化製品や衣料品、趣味用品等の買い物	35	5	51	557	213	861
4	医療機関の利用	319	3	41	239	259	861
5	銀行の利用	460	54	26	50	271	861
6	郵便局の利用	378	5	133	24	320	860
7	サークルや習い事	81	26	26	31	697	861
8	図書室・図書館の利用	79	2	8	60	712	861
9	公園の利用	27	50	55	24	705	861
10	福祉施設の利用	41	8	10	12	790	861
1	通勤・通学	27%	16%	26%	30%		100%
2	日常的な買い物	28%	10%	18%	44%		100%
3	電化製品や衣料品、趣味用品等の買い物	5%	1%	8%	86%		100%
4	医療機関の利用	53%	0%	7%	40%		100%
5	銀行の利用	78%	9%	4%	8%		100%
6	郵便局の利用	70%	1%	25%	4%		100%
7	サークルや習い事	49%	16%	16%	19%		100%
8	図書室・図書館の利用	53%	1%	5%	40%		100%
9	公園の利用	17%	32%	35%	15%		100%
10	福祉施設の利用	58%	11%	14%	17%		100%

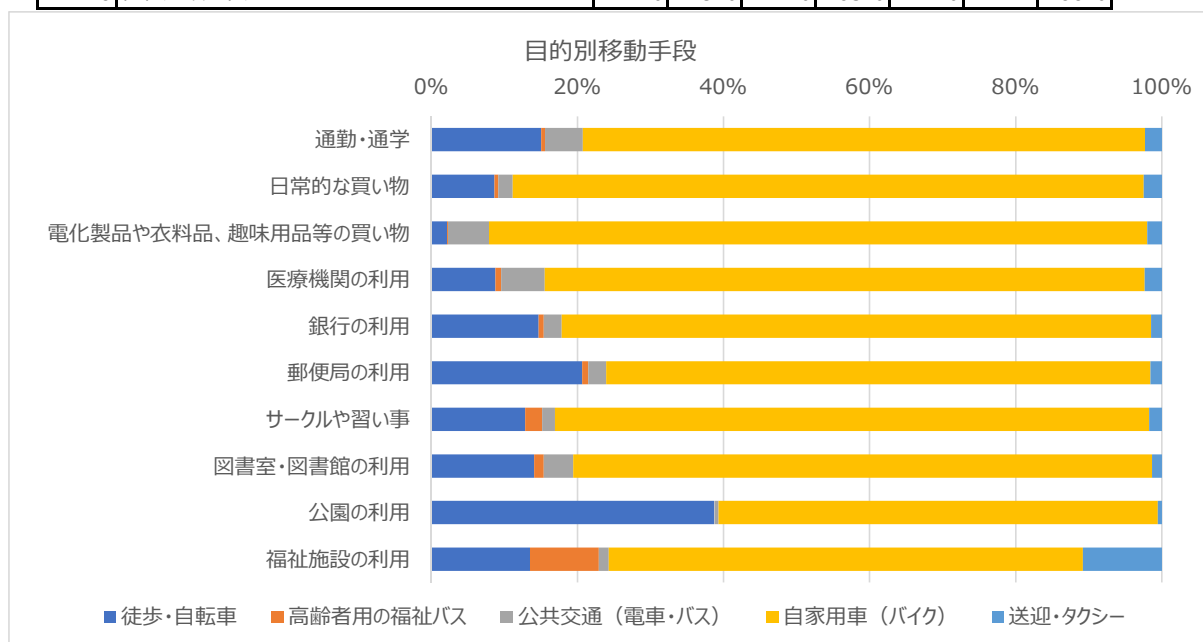


問2 (3) 以下の外出目的について、主に利用する移動手段（夏季）をお答えください。（1つに○）

○公園と福祉施設の利用以外で自家用車が利用が7割を超える。

○公園と郵便局は徒歩圏を利用する割合が多い。

		1 徒歩・ 自転車	2 高齢者 用の福 祉バス	3 公共交 通（電 車・バ ス）	4 自家用 車（バ イク）	5 送迎・ タクシ ー	0 無回 答	合 計
1	通勤・通学	58	2	20	296	9	476	861
2	日常的な買い物	62	4	14	619	18	144	861
3	電化製品や衣料品、趣味用品等の買い物	14	1	36	579	13	218	861
4	医療機関の利用	56	5	38	522	15	225	861
5	銀行の利用	89	4	15	487	9	257	861
6	郵便局の利用	119	5	14	429	9	285	861
7	サークルや習い事	22	4	3	139	3	690	861
8	図書室・図書館の利用	21	2	6	118	2	712	861
9	公園の利用	67	0	1	104	1	688	861
10	福祉施設の利用	10	7	1	48	8	787	861
1	通勤・通学	15%	1%	5%	77%	2%		100%
2	日常的な買い物	9%	1%	2%	86%	3%		100%
3	電化製品や衣料品、趣味用品等の買い物	2%	0%	6%	90%	2%		100%
4	医療機関の利用	9%	1%	6%	82%	2%		100%
5	銀行の利用	15%	1%	2%	81%	1%		100%
6	郵便局の利用	21%	1%	2%	74%	2%		100%
7	サークルや習い事	13%	2%	2%	81%	2%		100%
8	図書室・図書館の利用	14%	1%	4%	79%	1%		100%
9	公園の利用	39%	0%	1%	60%	1%		100%
10	福祉施設の利用	14%	9%	1%	65%	11%		100%

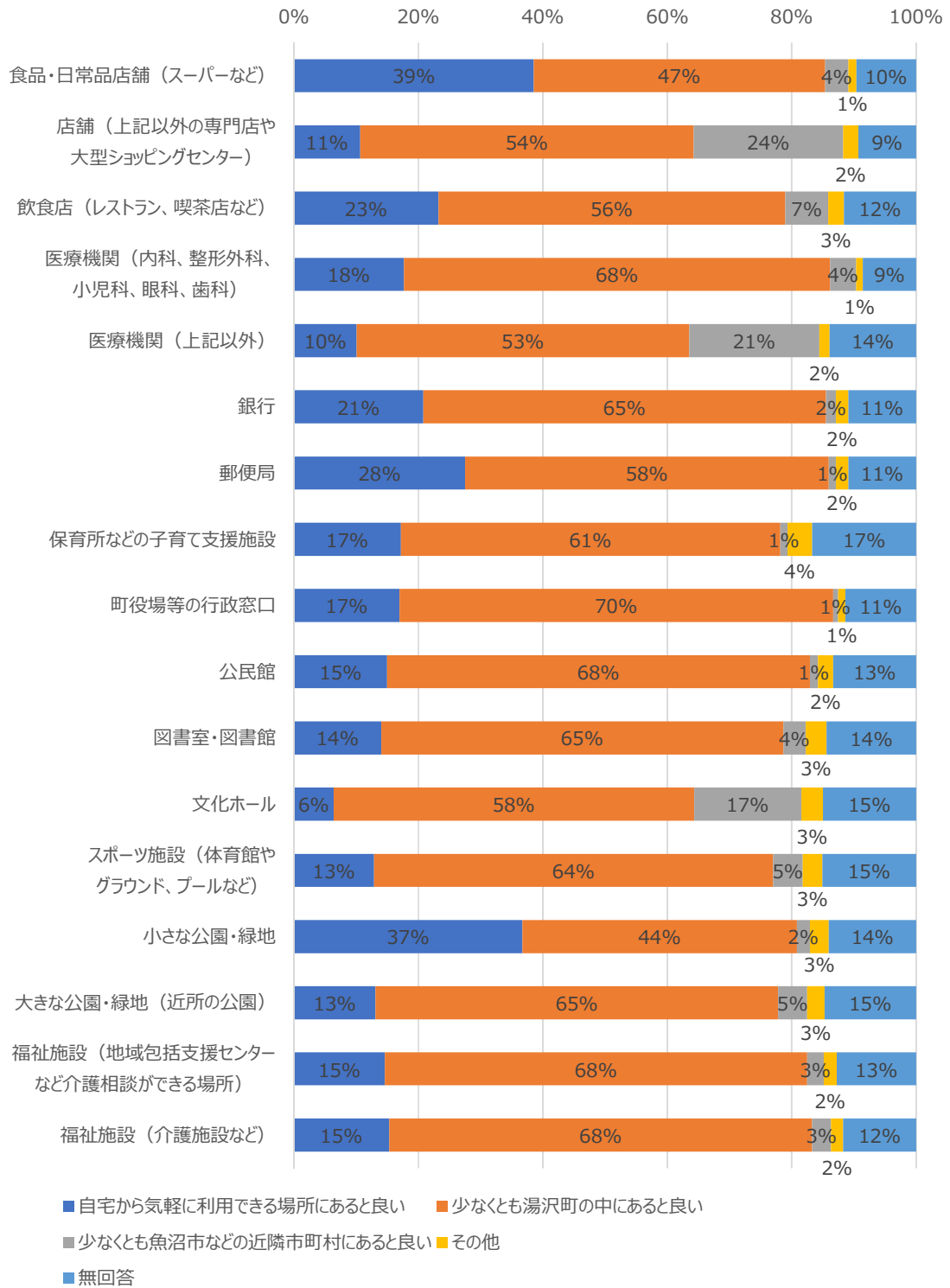


問3 以下のサービス機能について当てはまるものをお答えください。（1つに○）

○「食品・日用品店舗（スーパーなど）」と「小さな公園・緑地」は、「自宅から気軽に利用できる場所にあると良い」が約4割を占めるが、その他のサービス機能に対しては、「少なくとも湯沢町の中にあると良い」が半数以上を占める。

		1	2	3	4		
		る 自 場 宅 所 か ら あ 気 る 軽 と に 良 利 い 用 で き	あ 少 る な く と 良 と い も 湯 沢 町 の 中 に	近 少 隣 な 市 く 町 と 村 も に 魚 あ 沼 る 市 と な 良 ど い の	そ の 他	無 回 答	合 計
1	食品・日用品店舗（スーパーなど）	332	403	32	11	83	861
2	店舗（上記以外の専門店や大型ショッピングセンター）	92	461	207	21	80	861
3	飲食店（レストラン、喫茶店など）	200	480	59	22	100	861
4	医療機関（内科、整形外科、小児科、眼科、歯科）	152	589	36	9	74	860
5	医療機関（上記以外）	87	460	180	14	120	861
6	銀行	179	557	14	17	94	861
7	郵便局	237	503	10	17	94	861
8	保育所などの子育て支援施設	148	525	10	34	144	861
9	町役場等の行政窓口	146	599	7	10	98	860
10	公民館	129	585	11	21	115	861
11	図書室・図書館	121	556	31	29	124	861
12	文化ホール	55	499	148	30	129	861
13	スポーツ施設（体育館やグラウンド、プールなど）	111	552	41	27	130	861
14	小さな公園・緑地	316	380	18	26	121	861
15	大きな公園・緑地（近所の公園）	113	557	40	24	127	861
16	福祉施設（地域包括支援センターなど介護相談ができる場所）	126	584	23	18	110	861
17	福祉施設（介護施設など）	132	585	26	17	101	861
1	食品・日用品店舗（スーパーなど）	39%	47%	4%	1%	10%	100%
2	店舗（上記以外の専門店や大型ショッピングセンター）	11%	54%	24%	2%	9%	100%
3	飲食店（レストラン、喫茶店など）	23%	56%	7%	3%	12%	100%
4	医療機関（内科、整形外科、小児科、眼科、歯科）	18%	68%	4%	1%	9%	100%
5	医療機関（上記以外）	10%	53%	21%	2%	14%	100%
6	銀行	21%	65%	2%	2%	11%	100%
7	郵便局	28%	58%	1%	2%	11%	100%
8	保育所などの子育て支援施設	17%	61%	1%	4%	17%	100%
9	町役場等の行政窓口	17%	70%	1%	1%	11%	100%
10	公民館	15%	68%	1%	2%	13%	100%
11	図書室・図書館	14%	65%	4%	3%	14%	100%
12	文化ホール	6%	58%	17%	3%	15%	100%
13	スポーツ施設（体育館やグラウンド、プールなど）	13%	64%	5%	3%	15%	100%
14	小さな公園・緑地	37%	44%	2%	3%	14%	100%
15	大きな公園・緑地（近所の公園）	13%	65%	5%	3%	15%	100%
16	福祉施設（地域包括支援センターなど介護相談ができる場所）	15%	68%	3%	2%	13%	100%
17	福祉施設（介護施設など）	15%	68%	3%	2%	12%	100%

目的別の自宅から望ましい距離



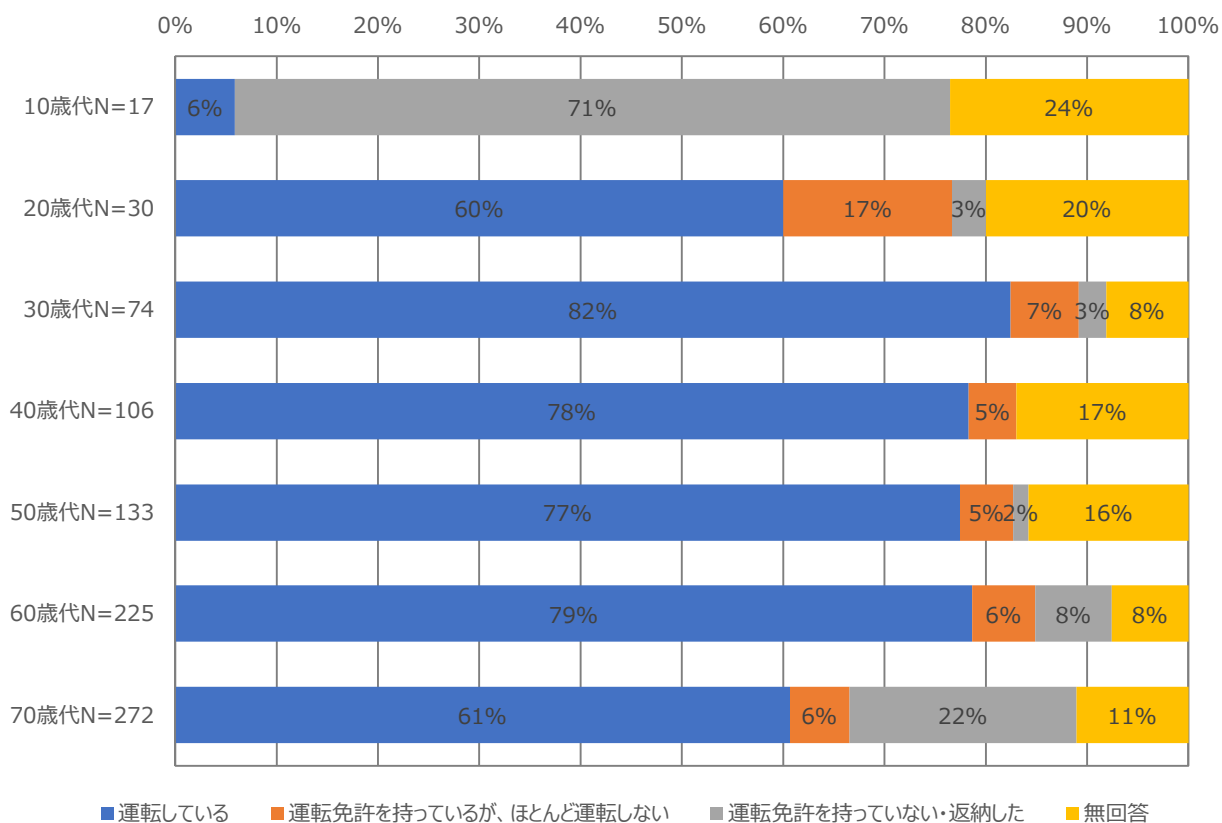
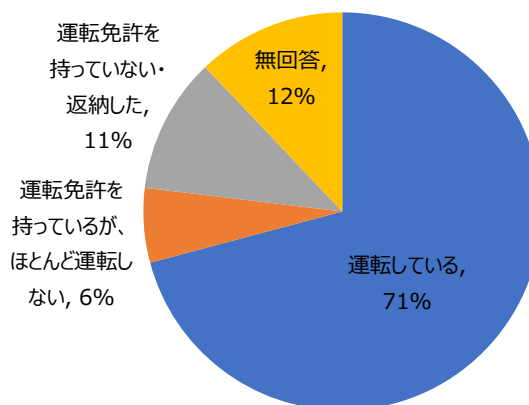
あなたの外出時の移動手段についてお聞きます。

問4 あなたは普段の外出時に自動車を運転しますか。(1つに○)

○普段の外出時の自動車の利用状況は、「運転している」(71%)が最も多く、次いで「運転免許を持っていない・返納した」(11%)の順。

○年代別では、10歳代、70歳代は免許の保有状況の影響により、運転している割合が他の年代に比べて少ない。

		N	%
1	運転している	610	71%
2	運転免許を持っているが、ほとんど運転しない	52	6%
3	運転免許を持っていない・返納した	95	11%
0	無回答	104	12%
	合計	861	100%



あなたの外出時の移動手段についてお聞きます。

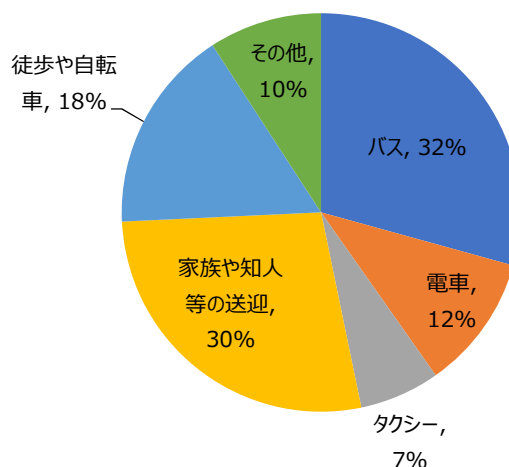
問 5 今後、何らかの理由で自動車の運転ができなくなった場合、あなたはどのような移動手段に変更しますか。（1つに○）

○自動車以外の移動手段の変更は、「バスを使うようになる」（32%）が最も多く、次いで「家族や知人等の送迎で外出するようになる」（30%）、「徒歩や自転車で外出するようになる」（18%）の順。

○居住地別では、越後湯沢駅から遠い地区では「バスを使うようになる」が多く、越後湯沢駅に近い地区では、「徒歩や自転車をを使うようになる」が多い。

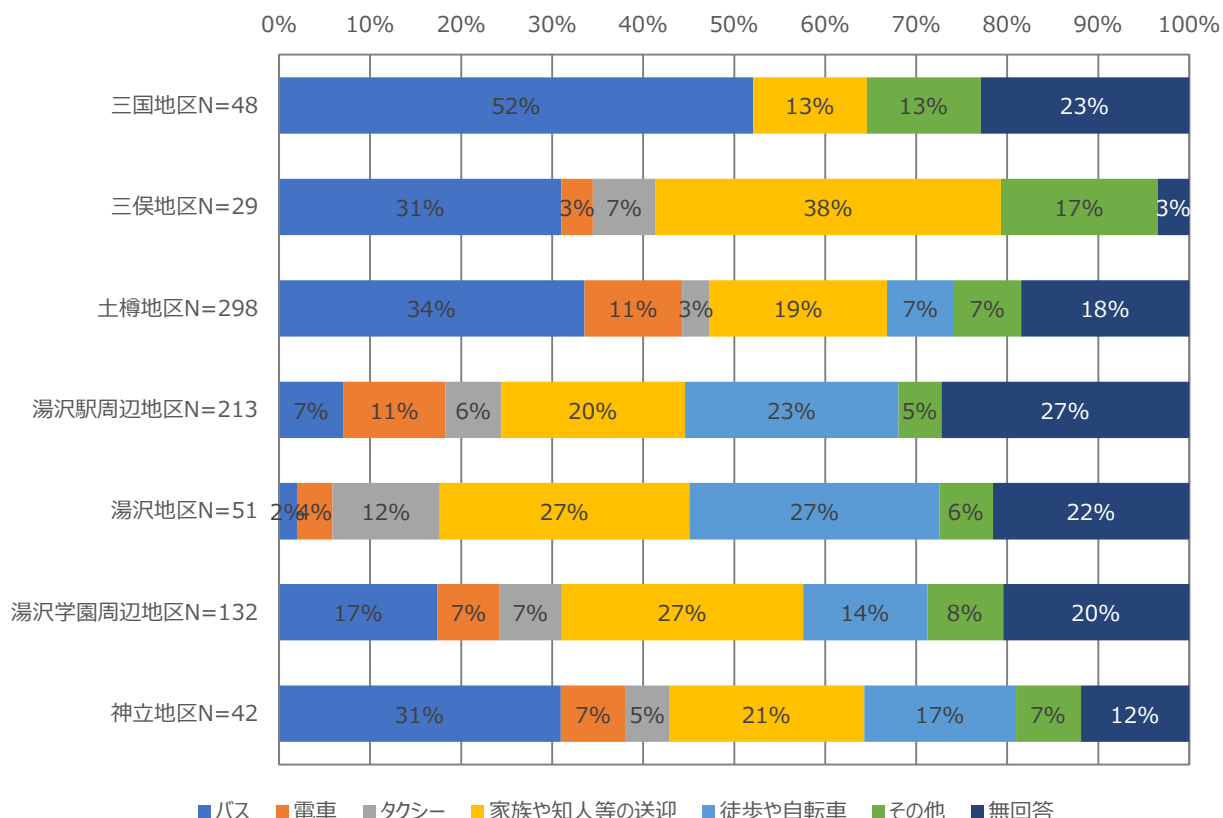
		N	%
1	バスを使うようになる	198	32%
2	電車を使うようになる	74	12%
3	タクシーを使うようになる	44	7%
4	家族や知人等の送迎で外出するようになる	186	30%
5	徒歩や自転車で外出するようになる	112	18%
6	その他	62	10%
0	無回答	185	
	合計	861	100%

N= 610



その他

・引っ越し
・ネット
・マンションのシャトルバス
・運転手を雇う
など



あなたの外出時の移動手段についてお聞きます。

問6 自動車を運転しない方のために、または、将来ご自身が運転しなくなった時のために必要な対策をお答えください。

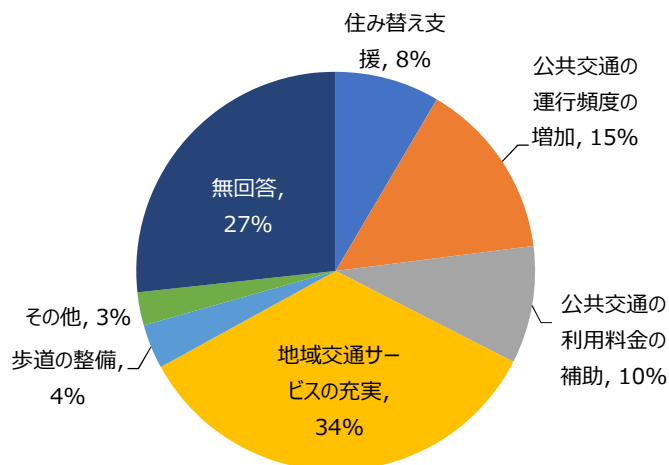
(1つに○)

○必要な対策は、「コミュニティバスやデマンドタクシーなど交通サービスの充実」(34%)が最も多く、次いで「公共交通の運行頻度の増加」(15%)「公共交通利用料金の補助」(10%)の順。

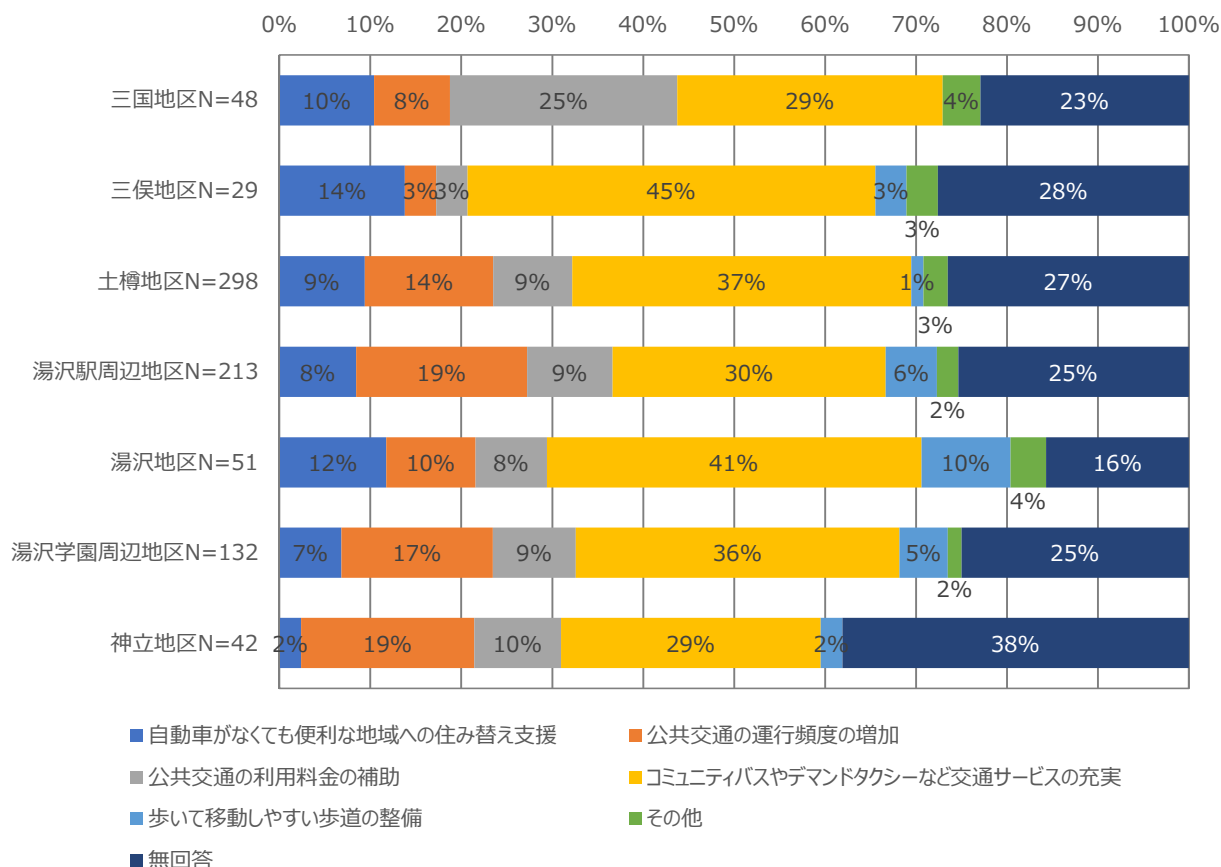
○居住地別では、「コミュニティバスやデマンドタクシーなど交通サービスの充実」が多いのは「三俣地区」、「土樽地区」の順で、「公共交通の運行頻度の増加」は「湯沢駅周辺地区」、「神立地区」の順に多い。

○「三俣地区」では、「公共交通の利用料金の補助」が他地区に比べて多い割合を占めている。

		N	%
1	自動車がなくても便利な地域への住み替え支援	73	8%
2	公共交通の運行頻度の増加	125	15%
3	公共交通の利用料金の補助	82	10%
4	コミュニティバスやデマンドタクシーなど交通サービスの充実	297	34%
5	歩いて移動しやすい歩道の整備	31	4%
6	その他	23	3%
0	無回答	230	27%
	合計	861	100%



その他
・宅配サービス
・無料バス
・シェアライドサービス
・タクシー利用の補助
・大型複合施設と公共交通 など



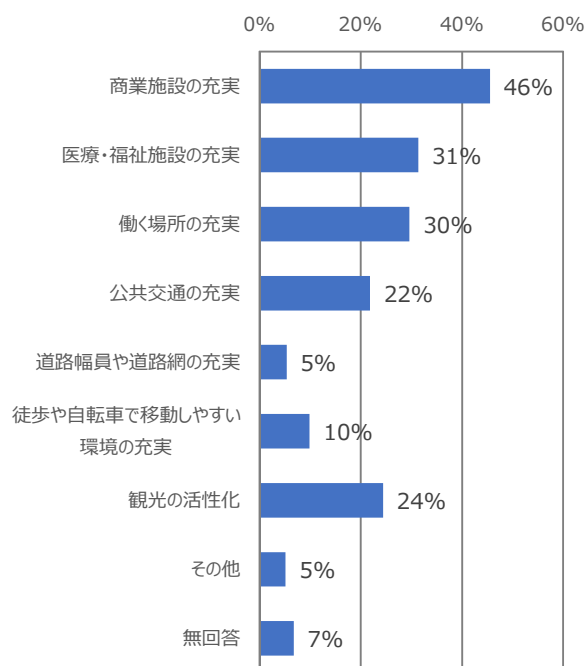
今後のまちづくりについてお聞きます。

問 7 湯沢町の中心部として今後の湯沢駅周辺に必要なものは何ですか。（2つまで○）

○「商業施設の充実」（46%）が最も多く、次いで「医療・福祉施設の充実」（31%）、「働く場所の充実」（30%）の順。

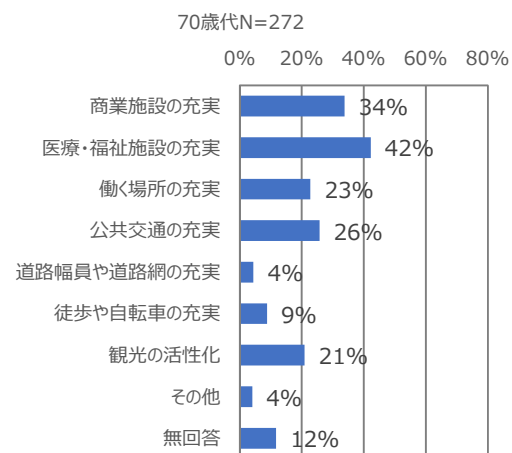
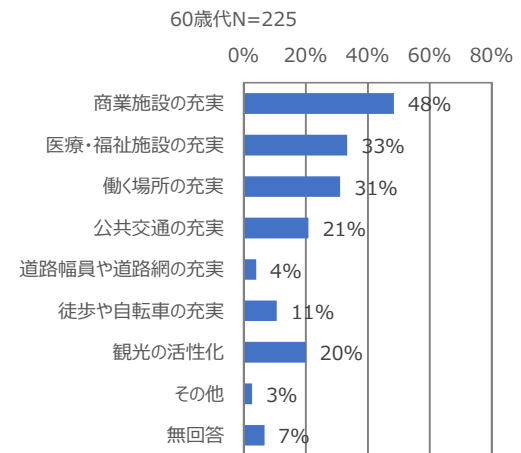
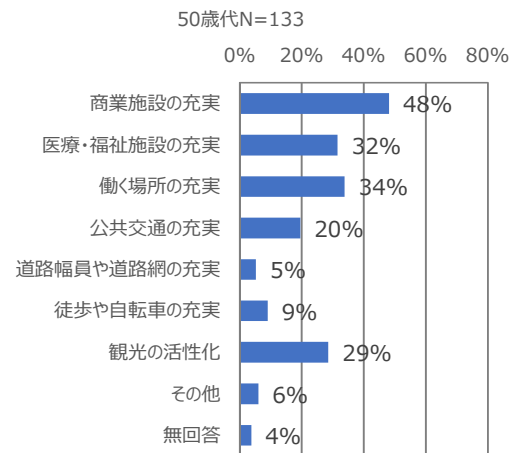
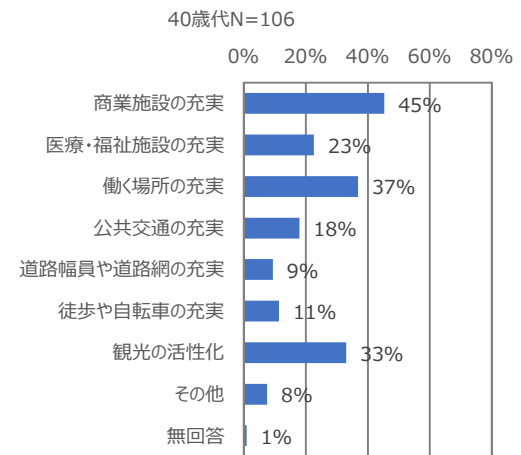
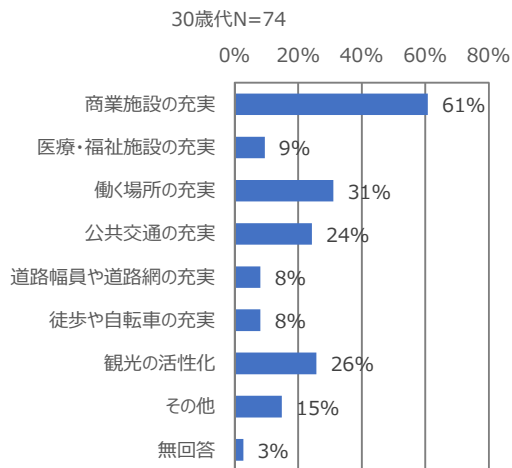
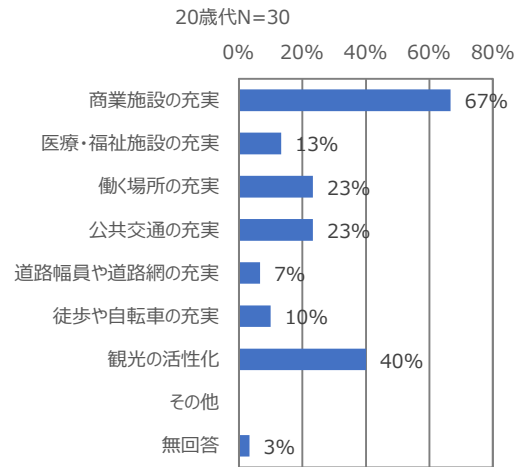
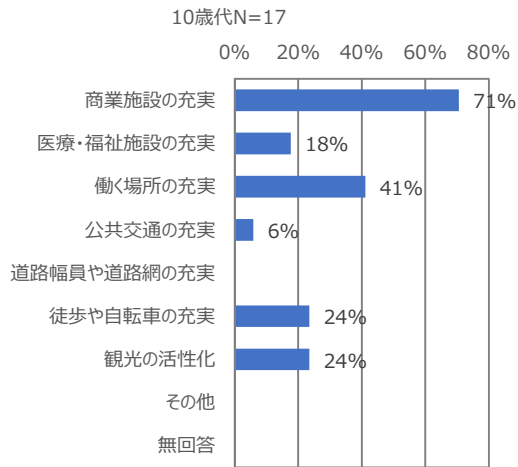
○「商業施設の充実」は、10歳代～30歳代で特に多く、70歳以上では「医療・福祉施設の充実」の割合が多い。

		N	%
1	商業施設の充実	392	46%
2	医療・福祉施設の充実	270	31%
3	働く場所の充実	255	30%
4	公共交通の充実	188	22%
5	道路幅員や道路網の充実	46	5%
6	徒歩や自転車で移動しやすい	85	10%
7	観光の活性化	210	24%
8	その他	44	5%
0	無回答	58	7%
	合計	1548	



その他

- ・駐車場
- ・子ども関連施設（店、屋内遊び場など）
- ・駅のバリアフリー化
- ・教育、文化施設
- ・空き家の撤去
- ・景観整備、イメージの改善
- ・湯沢小学校の活用
- ・のんびりできるカフェ
- ・駐車場付き書店
- ・駅周辺という考えから抜け出すべきなど



今後のまちづくりについてお聞きます。

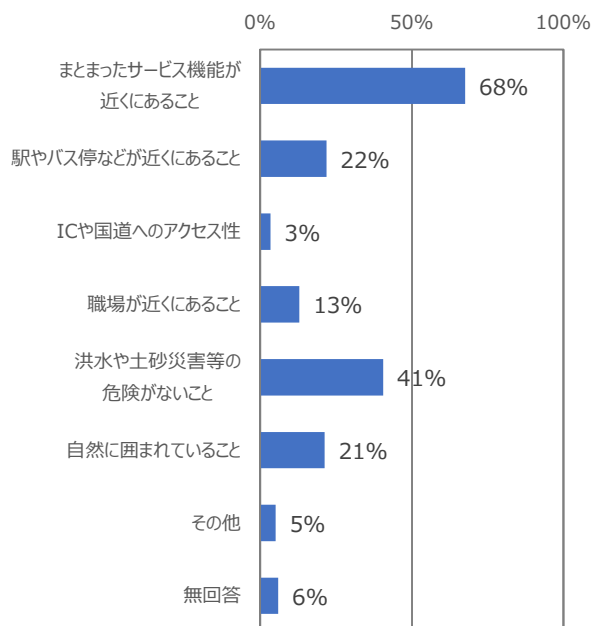
問 8 あなたが住む場所に求めるものは何ですか。（2 つまで○）

○住む場所に求めるものは、「買い物等の日常生活に必要なサービスが近くにまとまっていること」（68%）が最も多く、次いで「洪水や土砂災害等の危険がないこと」（41%）、「駅やバス停などが近くにあること」（22%）の順。

○年代別では、10歳代・20歳代は「駅やバス停などが近くにあること」、「自然に囲まれていること」が「洪水や土砂災害等の危険がないこと」を上回る結果となった。

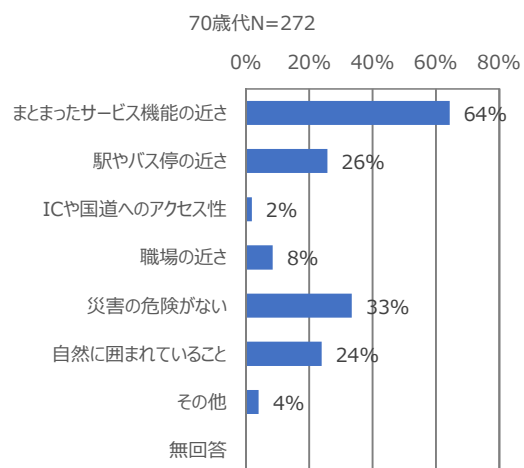
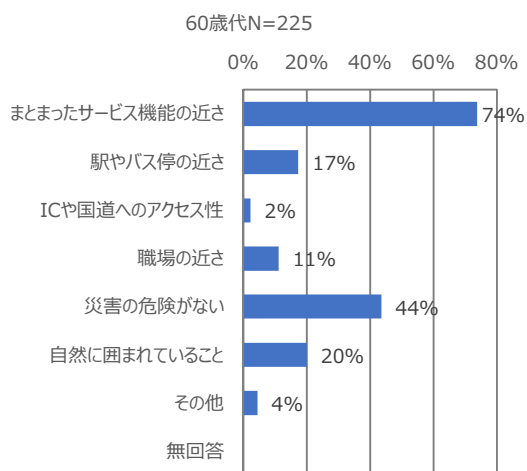
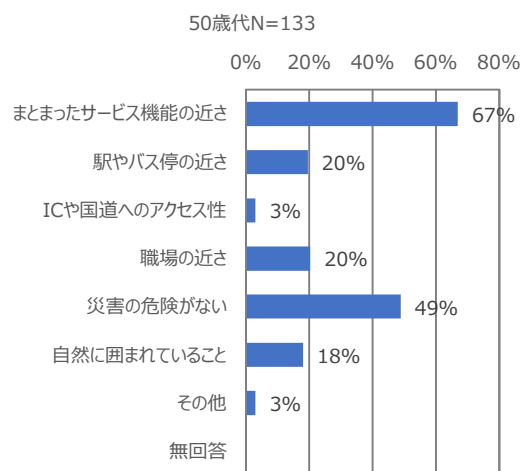
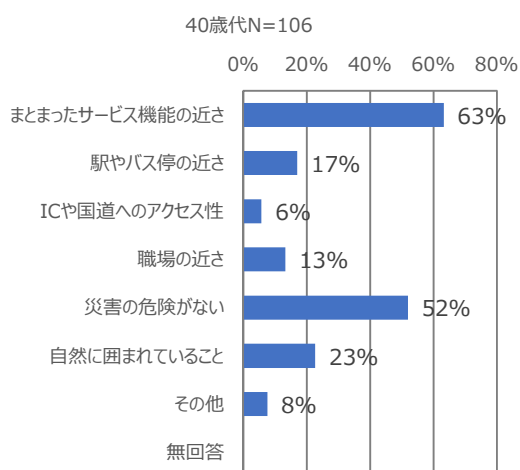
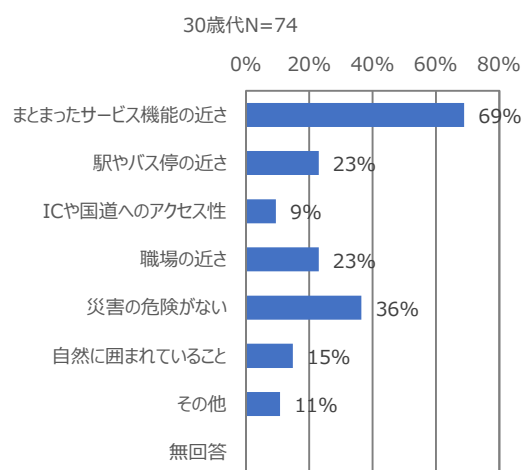
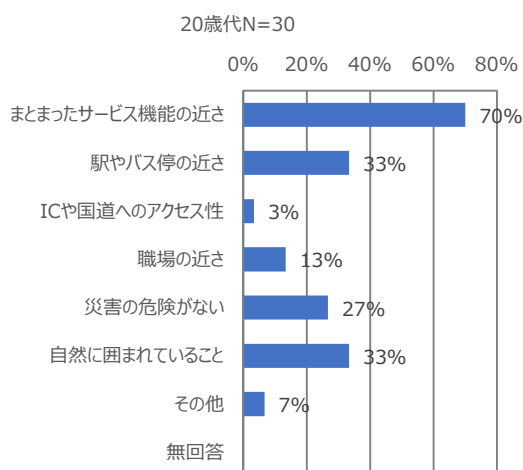
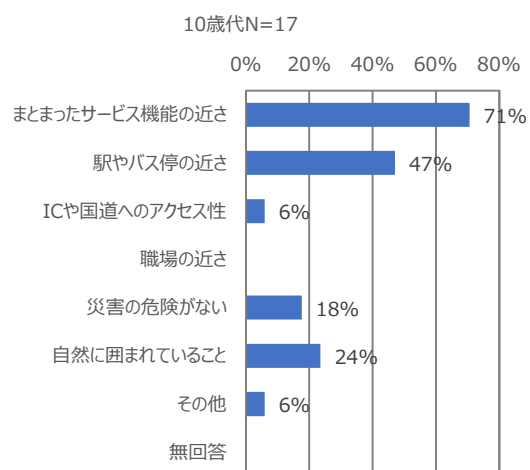
○居住地別では、全体的に同様の傾向にあるが、「三国地区」は「自然に囲まれていること」（42%）が2 番目に多く、他地区と比較して多い割合を占めている。

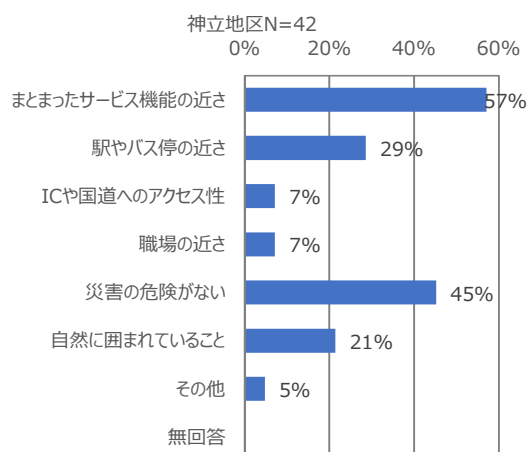
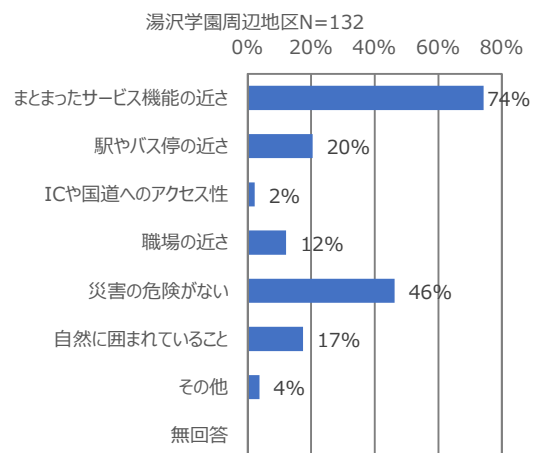
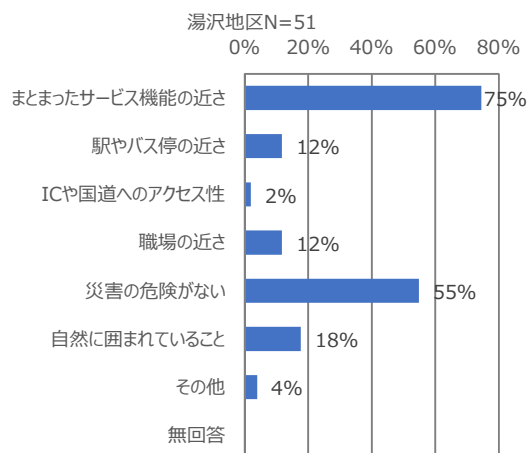
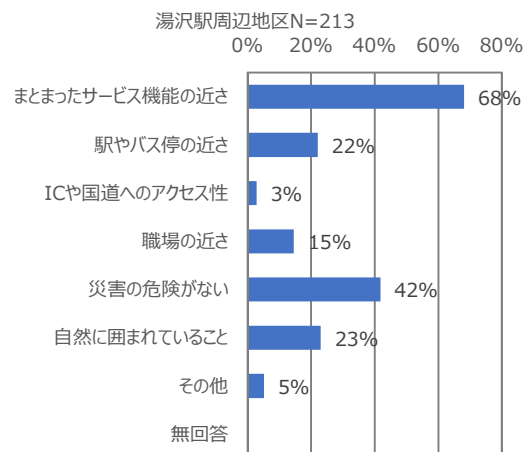
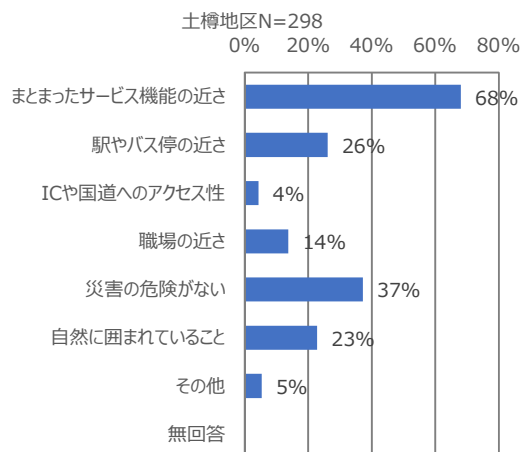
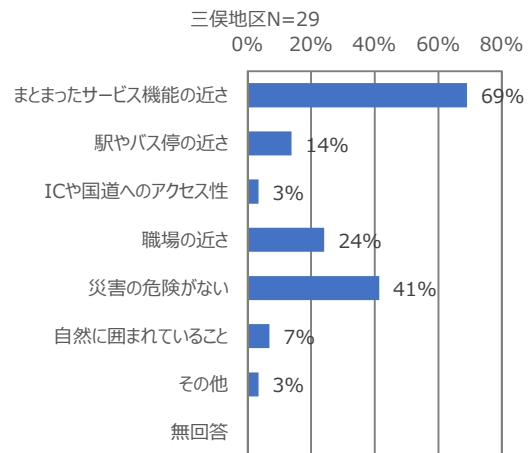
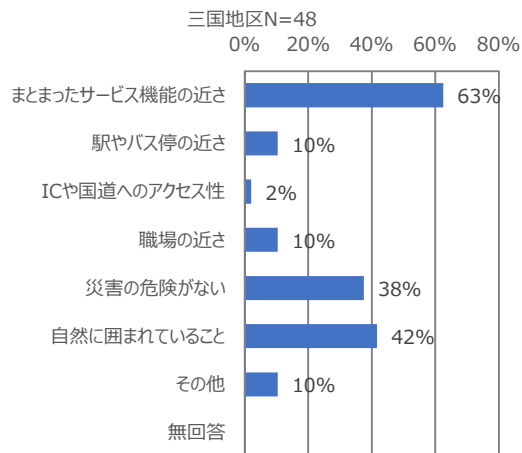
		N	%
1	買い物等の日常生活に必要なサービスが近くにまとまっていること	582	68%
2	駅やバス停などが近くにあること	188	22%
3	インターチェンジや国道へのアクセスが良いこと	29	3%
4	職場が近くにあること	111	13%
5	洪水や土砂災害等の危険がないこと	349	41%
6	自然に囲まれていること	183	21%
7	その他	44	5%
0	無回答	51	6%
	合計	1537	



その他

- ・医療機関
- ・安全、安心
- ・遊び場、娯楽施設
- ・図書館など教育サービス
- ・公共交通（福祉バス）の運行頻度
- ・空き家のリノベーション
- ・除雪、雪対策
- ・静かな環境であること
- ・子育てしやすさ
- ・本屋、パン屋
- ・耕作の担い手
- ・特になし
- など





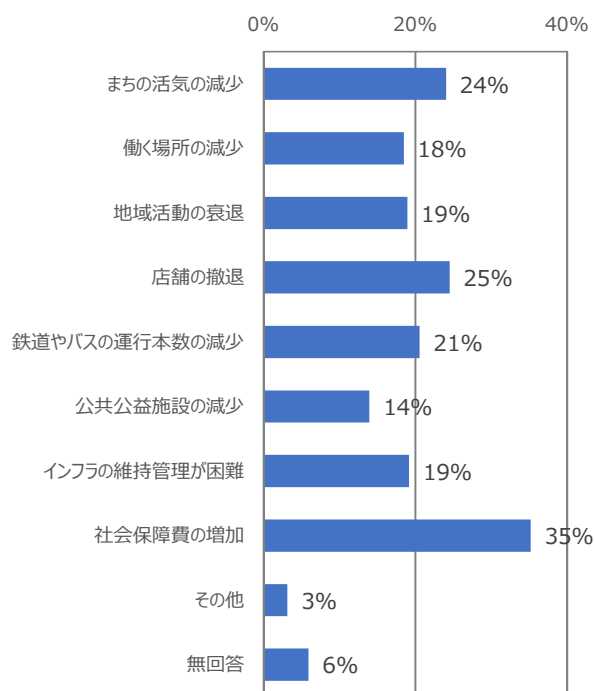
今後のまちづくりについてお聞きます。

問 9 人口減少・高齢化が進行することであなたにとって困ることはありますか。（2 つまで○）

○人口減少や高齢化によって困ることは、「高齢化の進行により、医療費などの社会保障費が増加する」（35%）が最も多く、次いで、「利用者の減少により、スーパーなどの店舗が撤退する」（25%）、「まちなかの活気やにぎわいがなくなる」（24%）の順。

○年代別では、40歳代以下で「利用者の減少により、スーパーなどの店舗が撤退する」、「まちなかの活気やにぎわいがなくなる」ことへの関心が高い傾向にあり、50歳代、60歳代では「住む人が減り、自治会など地域活動が維持できなくなる」事に対する関心が高い。

		N	%
1	まちなかの活気やにぎわいがなくなる	207	24%
2	働き手の減少により企業が撤退し、働く場所が減る	159	18%
3	住む人が減り、自治会など地域活動が維持できなくなる	163	19%
4	利用者の減少により、スーパーなどの店舗が撤退する	211	25%
5	利用者の減少により、鉄道やバスの運行本数が減る、路線	177	21%
6	病院や集会所等の公共公益	120	14%
7	税収が減少し、道路や水道	165	19%
8	高齢化の進行により、医療費などの社会保障費が増加する	303	35%
9	その他	27	3%
0	無回答	51	6%
	合計	1376	



その他

- ・通年で働ける場が必要
- ・野生動物対策
- ・人口が減少しても困らない
- ・空き家など地域の廃墟化
- ・非耕作地の増加、担い手の減少
- ・行事がなくなる
- など

